

GPS波浪計の津波情報への新たな活用開始等について

気象庁では関係機関の協力も得て、沿岸および沖合の津波観測点の潮位データをリアルタイムで監視することにより、津波警報・注意報発表時には津波の観測情報として速やかに津波の実況をお知らせするとともに、実況にもとづいた津波警報・注意報の切替え・解除等の判断を行っています。

今般、新たに東北地方の日本海側の沖合に設置されている3ヶ所のGPS波浪計（国土交通省港湾局）のデータを活用する準備が整ったため、津波の観測情報の提供を開始します。GPS波浪計により、津波が沿岸に到達する前に津波を観測できることが期待されます。これにより、津波の観測値を発表する地点は184ヶ所から187ヶ所となります。

このほか、青森県八戸港においては、平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震に伴う津波により流失した気象庁の観測施設に代わり、4月28日より国土交通省港湾局の観測施設を活用してきました。当該観測点については、当面の措置として、従来の観測点名称「八戸」（気象庁所属）を用いることとしておりましたが、新たな観測点名称「八戸港」（港湾局所属）を用いることとします。

活用等の開始は平成23年10月11日13時の予定です。地点の詳細は別紙をご覧ください。

GPS 波浪計の津波情報への新たな活用開始等について

GPS 波浪計の新たな活用開始 3ヶ所

都道府県	情報発表地点 名称	地点名称の読み	津波予報区	所属
青森県	青森深浦沖	あおもりふかうらおき	青森県日本海沿岸	港湾局[青森西岸沖]
秋田県	秋田男鹿沖	あきたおがおき	秋田県	港湾局[秋田県沖]
山形県	山形酒田沖	やまがたさかたおき	山形県	港湾局[山形県沖]

この3ヶ所を加えて全国で15ヶ所のGPS波浪計で情報発表が可能となります。これらのGPS波浪計については、「津波情報（津波観測に関する情報）」にて津波の観測値及び、対応する沿岸で推定される津波の高さと到達時刻を発表します。

※所属のカッコ[]内は、所属機関での地点名称を示します。参考：国土交通省港湾局ナウファス（全国港湾海洋波浪情報網）HP (<http://nowphas.mlit.go.jp/index.html>)

沿岸の観測点の名称変更 1ヶ所

都道府県	情報発表地点 名称	地点名称の読み	津波予報区	所属
青森県	八戸港	はちのへこう	青森県太平洋沿岸	港湾局

青森県八戸港においては、平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震に伴う津波により流失した気象庁の観測施設に代わり、4月28日より国土交通省港湾局の観測施設を活用してきました。八戸港の当該観測点については、当面の措置として、従来の観測点名称「八戸」（気象庁所属）を用いることとしておりましたが、新たな観測点名称「八戸港」（港湾局所属）を用いることとします。

沿岸の観測点については、「津波情報（津波観測に関する情報）」にて津波の観測値を発表するほか、「津波情報（各地の満潮時刻・津波の到達予想時刻に関する情報）」において津波の到達予想時刻や満潮時刻を発表します。

参考：「津波情報」の種類

種類	内容
津波到達予想時刻・予想される津波の高さに関する情報	各津波予報区の津波の到達予想時刻や予想される津波の高さを発表します。
各地の満潮時刻・津波の到達予想時刻に関する情報	主な地点の満潮時刻・津波の到達予想時刻を発表します。
津波観測に関する情報	実際に津波を観測した場合に、その時刻や高さを発表します。

